

TEAM IMPUL

Race Result Report



SUPER FORMULA Round 6
SPORTSLAND SUGO
2016.9.23~25

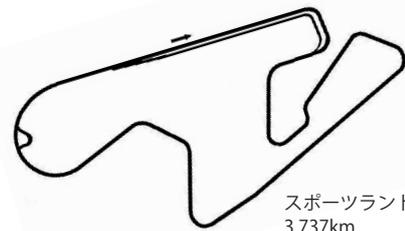
HOSHINO RACING Co.,Ltd.

SUPER FORMULA Round 6
SPORTSLAND SUGO
2016.9.23~25
ITOCHU ENEX TEAM IMPUL
No.19 J.P de Oliveira
No.20 Yuhi Sekiguchi



関口、鬼神の走りで今季2勝目!

今季のスーパーフォーミュラのレースも早いもので、残り2戦となりました。ここまで浮き沈みの激しいシーズンとなっていますが、最終戦鹿鹿を意味あるレースとして迎えるためにも正念場のラウンドとなりました。ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ、関口雄飛ともに2勝目を目指して東北は宮城県入りしました。



スポーツランド SUGO
3.737km

9/24(土) 公式予選

天候：☀ コース：ドライ 気温：25℃ 路面温度：29℃

今回、予選前日の9/23(金)に1時間の占有走行が行われ、関口雄飛が1.06.430でトップタイム、ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラが1.06.973で3番手タイムをマーク。ITOCHU ENEX TEAM IMPULとしては、まずまずのレースウィークのスタートを切りました。迎えた予選日。朝のフリー走行では今度はオリベイラが1.05.668でトップタイムをマーク。予選に向けて、順調に準備を進めています。



今回は通常のノックアウト予選、13:00からQ1が始まりましたが、各車開始7分前からピットレーンに行列を作り待機。今季のスーパーフォーミュラの競争の激しさを物語ります。開始後、オリベイラと関口共にコースイン。20分間のQ1のうち約7分間走行しオリベイラが一旦ピットへ。そのあと残り時間約11分で関口もピットに戻ります。細かい調整とタイヤを交換し、残り時間7分になるところでオリベイラが全車の先陣を切りコースイン。関口もそれに続いていきます。ともに計測4周目でタイムを刻み、関口が1.05.526のタイムでQ1をトップ通過。オリベイラは1.06.122のタイム、7位でQ2へ進みました。

Q1での上位14台が進出したQ2もまた、開始4分前からピットレーンへ行列をなす中で、オリベイラと関口も他車とともに待機しました。13:30にコースオープン。7分間のQ2が始まりました。タイヤのウォームアップと間合いを取って真っ先にアタックに入ったのはオリベイラ。計測3周目で1.05.692のタイムをマークします。その後計測4周目に関口もタイムアタック。1.05.617を記録し、2位でいよいよQ3へ。オリベイラも最終的に3位で、ITOCHU ENEX TEAM IMPULの2台揃ってQ3へ駒を進めました。



13:47に始まった最終Q3は7分間で行われ、トップ8台が進出。ポールポジションを決めます。開始前にオリベイラと関口2台揃って先頭へ並び、コースイン。Q2同様、真っ先にアタックに向かったオリベイラはまずは1.05.732をマークしますが、続けてもう1ラップ計測に向かいます。1.05.692に僅かにタイムを縮めるも、トップには及ばず6位で予選を終えました。一方の関口は、チェッカー目前に刻んだ1.05.398でトップ浮上。この後にアタックしたマシンも関口のタイムは上回れず、ポールポジションを獲得しました。



関口のポール獲得は第4戦もてぎに続く今季2度目。例年以上に混戦の今年のスーパーフォーミュラ。ラウンド毎にPP獲得者とレースの勝者が入れ替わっている中で、頭ひとつ抜き出した存在感を見せつけました。

9/25(日) 決勝レース

天候：☀ コース： 気温：27℃ 路面温度：34℃
決勝レース距離 3.704km×68laps=251.88km

9月も下旬に入り、涼しいコンディションの下レースが行われるかと思いきや、決勝日は強い日差しが降り注ぎ、気温は27度まで上昇しました。



決勝レースは15:15にフォーメーションラップがスタート。関口雄飛はポールポジションから、ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラは6番グリッドからレースのスタートを切りました。関口は無事にスタートを切り、トップで1コーナーへ突入。順調に周回を重ね、みるみるうちに2位へギャップを拡げて盤石の走りを見せます。

一方のオリベイラは1台をかわして5位でオープニングラップを終えます。後続車に追われるシーンもありましたが、抑え込んで12周目にピットイン。給油のみの作業時間8.6秒でピットアウト。暫定11位でレースに戻ります。表彰台圏内を目指して走行をしていた18周目、SPコーナーでまさかの単独スピン。グラベルにストップし、ここでレースを終えてしまいました。

オリベイラのスピン、ストップの影響でセーフティーカーが導入されます。皮肉にもチームメイトの関口に対してこの影響が一番重くのしかかります。築いていた最大13秒の-marginが0になるどころか、SCインのタイミングが悪く、全車中唯一ピットインをすることが出来ず。後続車はピット作業を終えて、真後ろに迫るという状況で、優勝が一気に遠退いてしまいます。関口はSCラン中、両手拳を突き上げ怒りを露わにします。しかし、リスタート後エンジニア陣営は、関口に対してピットインを最大限遅らせて、諦めずにプッシュすることを指示。その後ファステストラップを連発しながら、毎周1秒ずつギャップを広げる他車とは異次元の走りを披露。2位に対し、なんと34秒のギャップを築き直して55周終わりでピットイン。ピットもミスなく給油をこなし、8.0秒の作業時間でピットアウト。関口はトップで、しかも2位の5秒ほど前で、悠々とコースへ戻ります。その後も手を緩めることなく、飛ばし続けて、68周を走り切り第4戦のもてぎ同様ポールtoウインを達成。今季2勝目を飾りました。これでポイントランキングも再度トップに浮上、最終戦は再びリーダーズレッドを掲げて戦うこととなります。

いよいよ10/29(土)～30(日)に開催される次戦鈴鹿が最終戦となります。2レース制で行われますが、ライバル達との差も非常に拮抗しているため熾烈な戦いが繰り広げられることが予想されます。引き続き優勝を目指して戦ってまいりますので、ITOCHU ENEX TEAM IMPULへ、最後までご声援よろしくお願ひします。

ITOCHU ENEX TEAM IMPUL 2016年シーズンここまでの戦績

第1戦 鈴鹿 オリベイル	予選17位 決勝10位	／	関口雄飛	予選3位 決勝14位
第2戦 岡山 オリベイル	予選2位 決勝19位	／	関口雄飛	予選8位 決勝13位
第3戦 富士 オリベイル	予選3位 決勝優勝	／	関口雄飛	予選5位 決勝3位
第4戦 もてぎ オリベイル	予選10位 決勝リタイア	／	関口雄飛	予選PP 決勝優勝
第5戦 岡山-1 オリベイル	予選11位 決勝8位	／	関口雄飛	予選13位 決勝13位
第5戦 岡山-2 オリベイル	予選5位 決勝5位	／	関口雄飛	予選8位 決勝9位
第6戦 SUGO オリベイル	予選6位 決勝リタイア	／	関口雄飛	予選PP 決勝優勝
ドライバーランキング	オリベイル 8位	／	関口雄飛	1位
チームランキング	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL 3位			



TEAM IMPUL Next Race & Event Information

- SUPER GT 第7戦 10/8(土)～9(日) チャン・インターナショナル・サーキット (タイ)
- 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第7戦 10/29(土)～30(日) 鈴鹿サーキット
- SUPER GT 第3戦/第8戦 11/11(金)～13(日) ツインリンクもてぎ
- TOYOTA GAZOO Racing FESTIVAL 11/27(日) 富士スピードウェイ
- NISMO FESTIVAL at FUJI SPEEDWAY 12/11(日) 富士スピードウェイ
- TOKYO AUTO SALON 2017 1/13(金)～15(日) 幕張メッセ



2016年協賛会社様

TOYOTA

YOKOHAMA

ITOCHU ENEX CO.,LTD.

Mobil 1

イツモ イツモレンタカー



エネフリ



ENKEI

NGK SPARK PLUGS

METAL SURFACE TREATMENT WPC

Arai HELMET

パチスロ屋 銀座千足屋

KiiVA ENERGY BEAUTY DRINK

Junack

ThreeBond

Garage IMPUL

順不同・敬称略 ご支援 誠にありがとうございます。

監督・ドライバーからのコメント



星野 一義 Kazuyoshi Hoshino

関口は気迫、体力ともに並大抵のものじゃない。
本当に素晴らしいレースをしてくれた。
引き続き頑張っていきます。



No.19 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ

Joao Paulo Lima De Oliveira

とても悔しいミスをしてしまいました。表彰台を逃してしまい、ファンの
皆さんに申し訳ないです。
関口選手おめでとう。自分ももっと頑張ります。



No.20 関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi

セーフティーカーのタイミングでもう終わったと思いましたが、素晴
らしい作戦を用意してくれたチームに感謝です。自分でもとても速く走
れたと思います。最終戦も気負わず、とにかく優勝を狙っていきます。



TEAM IMPULレース情報は公式TwitterやFacebookも是非ご覧下さい。



<http://www.impul.co.jp>

9/25(日) 決勝レース 天候:☀ コース: 気温:27℃ 路面温度:34℃

決勝レース距離 3.704km×68laps=251.88km

Race (68Laps)							2016.9.25
Po.	No.	Driver	Car Name / Engine	Laps	Time	Delay	BestTime
1	20	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	68	1h22'26.480	183.323km/h	1'07.736
2	64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	68	1h22'40.758	14.278	1'08.865
3	40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	DOCOMO DANDELION M40Y SF14 HONDA HR-414E	68	1h22'45.365	18.885	1'08.728
4	37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	VANTELIN KOWA TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	68	1h22'45.811	19.331	1'08.730
5	36	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	VANTELIN KOWA TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	68	1h22'46.735	20.255	1'08.486
6	41	ストフェル・バンドーン Stoffel Vandoorne	DOCOMO DANDELION M41S SF14 HONDA HR-414E	68	1h22'49.581	23.101	1'08.657
7	34	小暮 卓史 Takashi Kogure	DRAGO CORSE SF14 HONDA HR-414E	68	1h22'50.470	23.99	1'08.463
8	3	ジェームス・ロシター James Rossiter	フジ・コーポレーション KONDO SF14 TOYOTA RI4A	68	1h22'53.881	27.401	1'08.505
9	65	ベルトラン・バゲット Bertrand Baguette	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	68	1h22'54.662	28.182	1'08.442
10	4	ウィリアム・ブラー William Buller	フジ・コーポレーション KONDO SF14 TOYOTA RI4A	68	1h23'04.481	38.001	1'08.553
11	10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	REAL SF14 HONDA HR-414E	68	1h23'04.805	38.325	1'08.747
12	7	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	SUNOCO TEAM LEMANS SF14 TOYOTA RI4A	68	1h23'05.304	38.824	1'08.173
13	11	伊沢 拓也 Takuya Izawa	REAL SF14 HONDA HR-414E	68	1h23'08.674	42.194	1'08.293
14	16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	TEAM 無限 SF14 HONDA HR-414E	68	1h23'16.208	49.728	1'08.790
15	2	国本 雄資 Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO・INGING SF14 TOYOTA RI4A	68	1h23'21.000	54.52	1'08.384
16	1	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	P.MU/CERUMO・INGING SF14 TOYOTA RI4A	68	1h23'24.837	58.357	1'08.608
17	8	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	SUNOCO TEAM LEMANS SF14 TOYOTA RI4A	67	1h22'41.261	1 Lap	1'08.065
以上完走							
	19	J.P.デ・オリベイラ J.P.de Oliveira	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	17	20'23.450	51 Laps	1'08.856
	18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	KCMG Elyse SF14 TOYOTA RI4A	4	4'51.429	64 Laps	1'10.044

FASTEST LAP:

No.20 関口 雄飛 / ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14 1'07.736 (53/68) 196.872km/h

9/24(土) 公式予選 天候:☀ コース:ドライ 気温:25℃ 路面温度:29℃

■ Qualifying				2016.9.24		
Po.	No.	Driver	Car Name / Engine	Q1	Q2	Q3
1	20	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	1'05.586	1'05.617	1'05.398
2	※37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	VANTELIN KOWA TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	1'06.086	1'05.546	1'05.416
3	40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	DOCOMO DANDELION M40Y SF14 HONDA HR-414E	1'06.178	1'05.836	1'05.506
4	64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	1'06.120	1'05.858	1'05.544
5	41	ストフェル・バンドーン Stoffel Vandoorne	DOCOMO DANDELION M41S SF14 HONDA HR-414E	1'05.739	1'05.896	1'05.598
6	19	J.P.デ・オリベイラ J.P.de Oliveira	ITOCHU ENEX TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	1'06.122	1'05.692	1'05.629
7	18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	KCMG Elyse SF14 TOYOTA RI4A	1'06.051	1'05.765	1'06.208
8	3	ジェームス・ロシター James Rossiter	フジ・コーポレーション KONDO SF14 TOYOTA RI4A	1'06.242	1'05.972	1'06.361
9	36	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	VANTELIN KOWA TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	1'06.277	1'05.982	
10	1	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	P.MU/CERUMO・INGING SF14 TOYOTA RI4A	1'06.309	1'05.997	
11	65	ベルトラン・バゲット Bertrand Baguette	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	1'06.215	1'06.027	
12	10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	REAL SF14 HONDA HR-414E	1'06.344	1'06.057	
13	34	小暮 卓史 Takashi Kogure	DRAGO CORSE SF14 HONDA HR-414E	1'05.963	1'06.196	
14	7	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	SUNOCO TEAM LEMANS SF14 TOYOTA RI4A	1'06.269	1'06.232	
15	8	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	SUNOCO TEAM LEMANS SF14 TOYOTA RI4A	1'06.361		
16	4	ウィリアム・ブラー William Buller	フジ・コーポレーション KONDO SF14 TOYOTA RI4A	1'06.403		
17	2	国本 雄資 Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO・INGING SF14 TOYOTA RI4A	1'06.411		
18	11	伊沢 拓也 Takuya Izawa	REAL SF14 HONDA HR-414E	1'06.617		
19	※16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	TEAM 無限 SF14 HONDA HR-414E	1'06.754		

Q1: 開始時刻: 13:00 / 終了時刻: 13:20

Q2: 開始時刻: 13:30 / 終了時刻: 13:37

Q3: 開始時刻: 13:47 / 終了時刻: 13:54

車両: SF14 / タイヤ: ヨコハマ

予選通過基準タイム (107%) 1'10.177

ペナルティ

※No.16の車両は、2016年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則
第21条12.(ピットアウト時の安全確認)違反により、5グリッド降格のペナルティが科された。
(裁定時刻 14:00)

※No.37の車両は、2016年全日本スーパーフォーミュラ選手権統一規則
第21条12.(ピットアウト時の安全確認)違反により、1グリッド降格のペナルティが科された。
(裁定時刻 14:33)

SF 2016 SERIES RANKING

■ Driver ranking

Po	No	Driver	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5-1	Rd.5-2	Rd.6	Rd.7	Total
1	20	関口 雄飛	-	-	6	11	-	-	11		28
2	2	国本 雄資	8	1.5	-	5	4	5	-		23.5
3	36	アンドレ・ロツテラー	2	0.5	5	8	-	2.5	4		22
4	37	中嶋 一貴	-	-	8	2	1	4	5		20
5	1	石浦 宏明	-	6	3	6	1	3	-		19
6	41	ストフェル・バンドーン	6	-	1	3	5	1	3		19
7	16	山本 尚貴	11	2	-	1	-	1.5	-		15.5
8	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	-	-	10	-	0.5	2	-		12.5
9	40	野尻 智紀	-	2.5	-	-	2.5	1	6		12
10	3	ジェームス・ロシター	3	-	4	4	-	-	1		12
11	10	塚越 広大	4	4	1	-	2	-	-		11
12	64	中嶋 大祐	-	1	-	-	1.5	-	8		10.5
13	34	小暮 卓史	5	-	-	-	-	-	2		7
14	7	ナレイン・カーティケヤン	-	-	2	-	3	-	-		5
15	11	伊沢 拓也	-	3	-	-	-	0.5	-		3.5
16	65	ベルトラン・パグット	1	-	-	-	-	-	-		1
	4	ウィリアム・ブラー	-	-	-	-	-	-	-		0
	8	小林 可夢偉	-	-	-	-	-	-	-		0
	18	中山 雄一	-	-	-	-	-	-	-		0

■ Team ranking

Po	Team	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5-1	Rd.5-2	Rd.6	Rd.7	Total
1	P.MU/CERUMO・INGING	8	6.5	3	11	5	8	-		41.5
2	VANTELIN TEAM TOM'S	2	0.5	13	10	-	6.5	9		41
3	ITOCHEU ENEX TEAM IMPUL	-	-	16	10	0.5	2	10		38.5
4	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	6	2.5	-	3	7.5	1	9		29
5	TEAM 無限	10	2	-	1	-	1.5	-		14.5
6	REAL RACING	4	7	1	-	2	0.5	-		14.5
7	KONDO RACING	3	-	4	4	-	-	1		12
8	NAKAJIMA RACING	1	1	-	-	1.5	-	8		11.5
9	DRAGO CORSE	5	-	-	-	-	-	2		7
10	SUNOCO TEAM LEMANS	-	-	2	-	3	-	-		5
	KCMG	-	-	-	-	-	-	-		



